

定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、令和3年5月12日（水）に開催されました。

1 決裁事項

- ・ ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく措置について

2 審議事項

- ・ 案件なし

3 報告事項

(1) 令和2年秋田県留置施設視察委員会の活動状況について

県警察から、令和2年秋田県留置施設視察委員会の活動状況に関する報告があった。
令和2年8月以降、留置施設視察委員会が県内6警察署の留置施設を視察した。委員からの改善意見に基づき、施設等の改善措置を行っているとのことであった。

委員から、『専門的な立場からの確かな意見をいただいております、今年度も有意義な委員会活動となるよう願う。』との発言があった。

(2) 秋田県警備業協会との協定の締結について

県警察から、秋田県警備業協会との協定の締結に関する報告があった。
5月18日、警察本部にて秋田県警備業協会と「子供・高齢者見守り協定」を締結する。警備業協会の業務を通じた子供・高齢者の見守り活動により犯罪被害防止及び保護対策（交通事故抑止）を図るとのことであった。

委員から、『非常に有難く心強い協定であり、犯罪抑止の観点からも効果が期待されることから、広報等での周知を徹底してもらいたい。』との発言があった。

(3) 入札談合等関与行為の排除及び防止並びに職員による入札等の公正を害すべき行為の処罰に関する法律（官製談合防止法）違反、公契約関係競売入札妨害被疑者の逮捕について

県警察から、入札談合等関与行為の排除及び防止並びに職員による入札等の公正を害すべき行為の処罰に関する法律違反、公契約関係競売入札妨害被疑者の逮捕に関する報告があった。

県警察では、北秋田地域振興局が令和2年5月19日に開札を予定していた地方道路改築補助工事2件の条件付一般競争入札において、最低制限価格の算出に必要な各種経費の金額を漏洩するとともに、入札の公正を害したとして、5月8日、秋田市に居住する地方公務員の男性（58歳）を通常逮捕した。

また、漏洩を受けた情報に基づき不正に入札を行い、入札の公正を害したとして、5月8日、秋田市に居住する無職の男性（71歳）を通常逮捕したとのことであった。

委員から、『しっかり捜査し、全容解明に当たってもらいたい。』との発言があった。

(4) 令和3年「テロ対策推進・美の国あきたパートナーシップ」通常総会の開催について

県警察から、令和3年「テロ対策推進・美の国あきたパートナーシップ」通常総会の開催に関する報告があった。

行政と関係機関、民間事業者が緊密に連携し、テロの未然防止対策の強化を図ることを目的として「テロ対策推進・美の国あきたパートナーシップ」を平成30年11月に設立した。今夏、開催予定の「2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会」に向け、会員間の危機意識を高め、テロ対策を推進すべく会員を集めて開催予定であった令和3年の通常総会は、新型コロナウイルス感染防止のため書面で開催するとのことであった。

委員から、『このような状況下であり開催中止はやむを得ないと思われる。しっかり連携を保ち、万が一に備えてもらいたい。』との発言があった。